

## 調査概要

- **調査テーマ** 大学生の学習・生活に関する意識・実態
- **調査目的** 大学生の学習・生活全般にわたる意識や行動を多様な観点からとらえ、大学生の実態を明らかにし、大学教育を中心としたこれからの大学生を取り巻く環境を考えていくための基礎データとして活用すること。また、広く一般に結果を公表し、社会に還元すること。
- **調査方法** インターネット調査
- **対象と抽出方法** 全国の大学1～4年生 4,911名(留学生、社会人経験者を除く)

	1年生	2年生	3年生	4年生	計
男子	698	696	693	704	2,791
女子	527	531	530	532	2,120
計	1,225	1,227	1,223	1,236	4,911

インターネット調査会社の約130万人のモニター母集団のうち、「大学生」として登録されている約7万人に対して予備調査を実施。このうち、大学1～4年生(18～24歳、日本の大学校・海外の大学に通う場合を除く)にアンケートの協力を依頼。文部科学省の『平成24年度学校基本調査(速報)』の男女比、学部系統別の人数比率に近いサンプル構成を目指して回収を行った。

- **調査時期** 2012年11月3日～11月8日
- **調査項目** 高校での学習状況／大学選択で重視した点／大学受験の準備／入試方法・受験科目／大学の志望度／入学時の期待／大学生生活で力を入れたこと／大学への適応／通学日数・通学時間／学習時間／学習以外の時間の過ごし方／課外活動の実施状況／授業の出席率／大学教育の選好／授業への取り組み／授業の経験／成績／学習成果／先生との交流／友人関係／学生支援の利用状況／海外留学／進路意識／進路支援の活用状況／大学満足度／社会観・就労観／保護者との関係 など

### ■ 第1回調査について

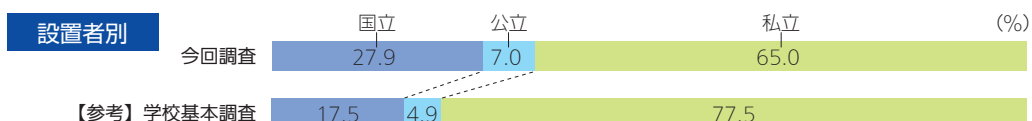
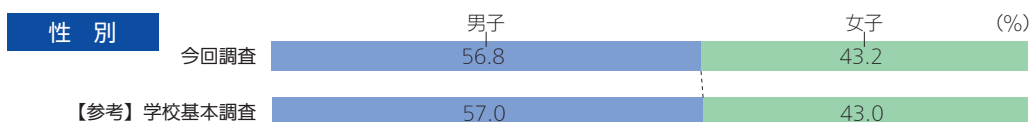
実施時期：2008年10月上旬  
対 象：大学1～4年生4,070名(男子2,439名、女子1,631名)  
調査方法：インターネット調査

## 目次

大学受験対策を始めた時期……………	4	授業に対する意識……………	18
大学受験で経験した科目……………	5	大学の学生支援環境の利用……………	19
高校までの知識・理解が不足している科目…	6	入学後の進路変更の意向……………	20
大学選択で重視した点……………	8	友人関係……………	22
入学時の大学生生活への期待……………	9	海外留学……………	24
大学への通学・授業への出席状況……………	10	大学卒業後の進路……………	26
大学教育に対する選好……………	11	大学満足度……………	27
学習時間……………	12	保護者との関係……………	28
課外活動・生活時間……………	14	大学生の社会観・就労観など……………	30
授業の経験……………	16		

## 回答者の基本属性

以下で説明する基本属性は、有効回答数 4,911 名を母数とした数値である。なお参考として、文部科学省による『平成 24 年度学校基本調査(速報)』(以下、学校基本調査と略)の結果を掲載している。

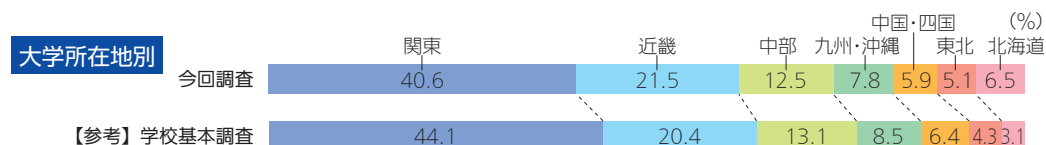


学部系統の区分	調査票で示した学部系統
人文科学	人文系統 (文学、心理学、文化学など) 外国語学系統 (外国語学部など) 国際学系統 (国際関係学、国際情報など)
社会科学	社会学系統 (社会学部、社会福祉学部など) 法学系統 (法学、政治学、政治経済学など) 経済学系統 (経済、経営、商学部、流通学など)
理工	理学系統 (理学部、生命科学、地球環境など) 工学系統 (理工学部、システム工、情報工など)
農水産	農学・水産学系統 (農、水産、生物資源、獣医、酪農など)
医・薬・保健	保健衛生系統 (保健、保健医療、看護、看護医療など) 医学 (医学部)、歯学 (歯学部)、薬学系統 (薬学部など)
教育	教育学系統 (学校教育学など)
その他	生活科学系統 (家政、食物栄養、人間発達、保育など) 芸術系統 (造形、音楽など) 総合科学 (総合) 系統 (総合科学、教養、環境情報など)



※大学の入試難易度(偏差値)は、2011年度 第3回ベネッセ・駿台マーク模試・11月の偏差値(B判定基準 [合格可能性60%以上80%未満])を用いた。

※母数は、大学名の回答から入試難易度が判明した4,637名。



### 【本調査結果を読む際の留意点】

- ・本調査結果で使用している百分比(%)は、有効回答数のうち、その設問に該当する回答者を母数として算出し、小数点第2位以下を四捨五入して表示した。四捨五入の結果、数値の和が100にならない場合がある。
- ・各図表内の( )内の値はサンプル数を表す。なお、とくに注記がない場合は有効回答数4,911を母数として算出している。